

「AIの一手」で棋譜を分析する手順

作成: 谷淵(2025.8.30)

1. 棋譜データの準備

まず、分析したい囲碁の棋譜データをSGFファイル形式で用意します。(SGFは囲碁の棋譜の標準的な形式です。)

2. 「AIの一手」サービスへのアクセス

ウェブブラウザで「AIの一手」の公式サイトにアクセスし、**無料登録**を行います。

・公式サイト <https://ai-no-itte.jp/>

・無料登録 **アカウント登録** (パンドネット、Google、Facebook、メールアドレスから選択)
既存のアカウント(パンドネット、Google、Facebook)を利用して登録できます。(ソーシャルログイン)
もし、これらのアカウントを持っていない場合、または、ソーシャルログインを利用しない場合は、
メールでサインインを選択して、メールアドレスとサイト用のパスワードを新しく設定することで登録が可能です。

3. 棋譜のアップロード

画面左側のメニューの「+ 対局を追加」をクリック

準備しておいたSGFファイルを、画面指示にしたがって追加して、画面下側の「**アップロード**」をクリックします。

4. AIによる分析の実行

棋譜をアップロードすると、クラウド上でAIが棋譜を分析します。(分析にかかる時間は通常わずか数分です。)

5. 分析結果の確認

分析が完了すると、以下のような情報が画面に表示されます。

- ・AIの評価 現在の着手に対する評価を、**AIの着手(青)**、**好手(緑)**、**凡手(黄)**、**悪手(茶)**、**敗着(濃茶)**の5段階で表します。
これにより、どの手で形勢が有利になったか、あるいは悪手だったかが一目でわかります。
- ・着手後の勝率と目差 現在の着手後の**目差と勝率**が数値と帯グラフで確認できます。
- ・形勢推移と悪手 初手から終局までの目差による**形勢推移と悪手の関係**が図で確認できます。
図の上側が白、下側は黒で、上に行くほど白が優勢、下に行くほど黒が優勢ということになります。
- ・打ち手の級位 自分の実力に合わせて、着手に対するAIの評価レベル(5段階)を変更することができます。
級位(30Kから9Pまで)を高くすれば、AIの判定は厳しくなり、低くすれば甘くなります。

(参考サイト)

囲碁AI検討サービス「AIの一手」

[https://www.pandanet.co.jp/study/ai no itte/](https://www.pandanet.co.jp/study/ai%20no%20itte/)

無料囲碁AIソフト「AIの一手」レビュー

<https://www.youtube.com/watch?v=P1SUsQ1T6gI>